

「COVID-19 流行下の生活習慣の変化が子どもの身体へ与える長期的影響」に関する研究協力をお願い

保護者用

平素より、エコチル調査にご協力いただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の流行により、学校の閉鎖や様々なイベントの中止など子ども達の生活に大きな変化をもたらしました。京都大学では、新型コロナウイルス感染症の流行が子ども達の身体に与えた影響について研究を行っています。以下にその概要を記載しますので、ご理解の上、研究のご協力をお願いいたします。

概要

研究の名称 COVID-19 流行下の生活習慣の変化が子どもの身体へ与える長期的影響

倫理審査と許可

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

研究の目的および意義

- 新型コロナウイルス感染症の流行による学童期の子ども達の生活習慣の変化からくる身体への長期的な影響を評価することを目的とします。
- 新型コロナウイルス感染症のように、今後、大規模な新興感染症の流行と行動制限が行われた際に、その影響を最小限にし、健やかな成長発達を促す対策を検討するために重要です。
- 子ども達の身体に負の影響が継続している場合は、その要因を明らかにし、改善策を検討することができます。

研究機関および研究者

京都大学大学院医学研究科

- 研究責任者 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端基盤看護科学講座 教授 奥野 恭史
- 研究担当者 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端看護科学コース 博士後期課程 藤本萌美
- 共同研究者
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻健康情報学分野 教授 兼
エコチル調査京都ユニットセンター センター長 中山健夫
エコチル調査京都ユニットセンター 特定教授 八角高裕
京都府立医科大学大学院保健看護学研究科 准教授 兼
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端広域看護科学講座 客員研究員 細川陸也
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端基盤看護科学講座 特定准教授 内野詠一郎
エコチル調査京都ユニットセンター 特定講師 金谷久美子
エコチル調査京都ユニットセンター 特定講師 平林今日子

研究方法

保護者の方とお子様、それぞれにアンケート調査を実施します。アンケートの回答には、保護者の方が15分、お子様が5分程度かかります。過去にお答えいただいている、エコチル調査のデータと突合し、新型コロナウイルス流行前から現在まで経過を観察します。

調査回答期間 : 2025年2月1日 ~ 2025年4月30日

研究実施期間 : 研究の実施が承認された日 ~ 2028年3月31日

研究対象者として選定された理由

エコチル調査に京都ユニットセンターに登録している京都市・長浜市の小学4年生から6年生のお子さんとその保護者の方にお願いをしています。エコチル調査参加者の皆さんは、新型コロナウイルス流行前から現在に至るまで、生活習慣や体型、既往歴など正確な情報が登録されているためです。

研究への参加と、不同意・撤回について

1. 調査への協力は自由です。アンケートに設けた研究協力の同意欄にチェックをいただくとともに、研究協力にご承諾いただいたことを確認します。
2. 調査にご協力いただかない場合もなんの不利益もありません。一度、調査協力に同意した場合であっても随時これを撤回できます。ただし、同意撤回を受領した時点で、研究論文として公表していた場合やデータが完全に個人が特定できない状態等に加工されている場合には、データを廃棄できないこともあります。

研究対象者に生じる負担と、予想されるリスクおよび利益

1. アンケートの回答には、保護者の方が 15 分、お子様が 5 分程度かかります。その時間と労力についてご負担をおかけします。
2. 回答するにあたり、現在・過去の生活習慣を親子で振り返ることで、生活習慣を見直すきっかけとなると考えています。また、今後の健康増進対策や新興感染症対策の根拠となり、間接的に社会全体の健康に還元されと考えます。

研究に関する情報公開の方法

1. エコチル調査京都ユニットセンターのホームページ (<https://ecochil-kyoto.jp/>) で研究の概要についてご確認いただけます。

研究に関する資料の入手・閲覧

1. 研究について詳しくお知りになりたい場合は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、研究担当者（藤本）までお問合せください。

個人情報の取り扱いについて

1. アンケート調査は本紙に記載の ID 番号をご記入いただき、無記名で回答いただけます。
2. 研究者（研究担当者・研究責任者）は、データの処理・分析・結果の公表の過程において、個々のデータを ID 番号で管理し、記述内容に個人が特定される内容がある場合は、入力時にそれを記号に加工します。
3. 過去のエコチル調査データと本調査で回答いただくデータを連結する ID 番号とエコチル ID を記載した文書は、京都ユニットセンターで保管し、研究者が照合できない管理をします。
4. 研究の結果は学術雑誌や学会発表で公表する予定ですが、この時にも氏名等の個人情報が使用されることはありません。

情報の保管と廃棄の方法

1. 研究者は、調査データを鍵のかかる棚に、施錠の上保管します。
2. 研究者は、研究終了後、情報の保管期間が過ぎましたら上記を適切に消去し廃棄します。なお、本研究の論文投稿後 10 年間です。

経済的負担/謝礼について

1. 研究に必要な費用について、あなたに負担を求めることはありません。ただし、インターネットを通じた回答のため、通信料は対象者様の負担となることをご了承ください。
2. 本調査協力に対する謝礼は Amazon ギフトカード 300 円分です。回答後に表示される URL より、受け取りメールアドレスを登録してください。なお、メールは Amazon から直接送信されます。登録いただいたメールアドレスが Amazon へ提供されることをご了承ください。氏名などの個人情報や回答いただいた内容を提供することはありません。

研究資金および利益相反について

1. 本研究は、京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端看護科学コースビッグデータ医科学分野運営費及び JSPS 科研費により実施します。
2. 本研究の実施にあたり、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

情報の将来の研究における使用および他機関への提供

1. 本研究で収集した情報は、同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いる可能性があります。他の研究への二次利用および他研究機関へ提供する際は、新たな研究計画について倫理審査委員会で承認された後に行います。また、ホームページ上で、研究の目的を含む研究実施の情報を公開し、研究対象者が拒否できる機会を保障します。
- 掲載ホームページ：エコチル調査京都ユニットセンター <https://ecochil-kyoto.jp/>

拒否の連絡先：京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端基盤看護科学講座ビッグデータ医科学分野
075-751-3920

<お問合せ先・相談窓口>

1) 研究についての相談窓口

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端看護科学コースビッグデータ医科学分野 藤本 萌美

(E-mail) fujimoto.megumi.68m@st.kyoto-u.ac.jp (Tel) 06-6195-4241 (大阪成蹊大学看護学部研究室)

2) 京都大学の苦情等の相談窓口

京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛

(E-mail) 060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp (Tel) 075-753-9301